

## THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2023～2024年度 国際ロータリー ゴードン R. マッキナリー 会長テーマ

CREATE HOPE in the WORLD 世界に希望を生み出そう

創立 1954年 3月 8日  
承認 1954年 3月 30日例会日時 毎週月曜日  
12:30～13:30  
例会場 刈谷市新栄町3の26  
刈谷商工会議所内  
事務所 TEL (0566)22-2111  
FAX (0566)25-2111  
メール kariyarc@katch.ne.jp  
ホームページ http://www.kariya-rotary.com  
会長 加藤 英樹  
幹事 石川 泰隆  
会報委員長 岡田 行永

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

## 第3203回例会プログラム

[当年度 = 1 回目; 当月 = 1 週目]

2023年(令和5年) 7月3日(月)

## 1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:15 〈食事〉  
12:28 1. チャイム  
12:30 2. 点鐘……………〈会長〉  
3. 開会宣言  
4. 国歌斉唱  
5. ロータリーソング斉唱……………奉仕の理想  
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介  
7. 会長挨拶並びに会長報告  
8. お祝い  
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)  
9. 幹事報告  
10. 出席報告  
11. 委員会報告  
12. ニコニコボックス報告  
13. 次週並びに次々週のプログラムの予告  
(7/10) ……クラブ協議会  
各委員長事業計画発表  
※第4四半期皆出席の発表(出席委員会)  
(7/17) ……休会(法定休日)

## 2. クラブ協議会……………〈司会：幹事〉

- 13:00 1. 開会の言葉……………〈司会〉  
2. 新理事挨拶……………〈各理事〉  
3. 閉会の言葉……………〈司会〉  
14. 点鐘……………〈会長〉  
15. 閉会宣言  
13:30 16. 散会

## 出席

会員総数 93名 出席免除 23名  
出席義務者+免除者の内例会出席者 86名  
欠席 4名 出席率 95.35%  
前々回(6/19)の修正出席率 100%

## 幹事報告

- 1) 例会の食事時間につきまして、本日の例会より例会開始前12時15分からとさせて頂きましたので、よろしくお願ひ致します。
- 2) 年次計画書をメールボックスに配布させて頂きました。ご確認をよろしくお願ひ致します。
- 3) 本年度の奥様への誕生日のお祝いを、ロクシタンのアロマソープの詰め合わせとさせて頂きました。また、入会記念をひかりの家のクッキーとさせて頂きました。
- 4) 川口健二会員、小澤陽一会員、田中正之会員が退会されましたので、会員数を93名と訂正致します。
- 5) 本日例会終了後、第1回の理事・役員・委員長会議をプライムセントラルタワー名古屋、第14会議室にて開催致します。また、懇親会を同じビルのザ・オペラにて開催致しますので関係される会員の皆様はよろしくお願ひ致します。

## 委員会報告

## ●親睦活動委員会

- 1) 本年度のゴルフ同好会の優勝賞品並びに会長杯の優勝賞品を贈呈致します。ともに加藤会長より頂いております。



## 会長あいさつ

加藤 英樹



皆様こんにちは。

いよいよ2023-24年度がスタート致しました。今年度は70周年という記念すべき年となります。

皆様と協力しながら刈谷ロータリーの歴史と伝統に恥じない事業を実行していきたいと思っております。そして、刈谷ロータリーの新たな歴史のスタートとなる年にしていきたいと思っております。皆様のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

周年に関しては昨年度より準備を進めて参りました。5月29日には歴代会長会議を開催させて頂きました。歴代の会長がニコボックスを毎年300万円ほど積み立て頂いております。65周年から5年がたち1,500万円以上の積み立てができておりますので、70周年ではこの積立金をもとに事業を進めていきたいと思っております。

歴代会長会議に出席されなかった野村重彦会員には、先日お伺いし概略のみ説明させて頂きました。大変お元気にされておりました。その上、地区の諮問委員会の資料にも隅々まで目を通していらっしゃいました。やはり、ロータリアンは一生続けていくものなのだと感じました。

さて、本日より昼食時間を少し変更させて頂きました。12時からの開始から12時15分からに変更させて頂きました。刈谷ロータリーは伝統的に例会中に昼食をとっていましたが、65周年のもぐもぐタイム、コロナ禍においてソーシャルディスタンスのための変更等がありました。今年度より12時15分からの食事タイムと例会中の食事タイムを併用して運用していきたいと思っております。例会前に食べ終わった方々は例会中には是非ご歓談を楽しんで頂きたいと思っております。親睦を深めて頂きたいと思っております。

そして、本日は刈谷ロータリーの新たな歴史と伝統を作っていく理事、役員の方々にご挨拶頂きます。私にとってこれから一年間共に事業を進めていく大切な方々です。どうぞ楽しみに聞いて頂けたらと思っております。

ここで、今年度のRI会長のゴードン R. マッキナリー氏の紹介をさせていただきます。マッキナリー氏は、エディンバラの王立高校とダンディー大学で学び、口腔外科の大学院学位を取得。2016年までエディンバラで自身の歯科医院を経営。英国小児歯科学協会のスコットランド東部支部会長を務めたほか、さまざまな教育的役職を歴任。また、長老会のリーダー、クイーンズフェリー教区・会衆派教会・理事会の会長、スコットランド国教会総会のコミッショナーも務められました。

そのマッキナリー氏の2023-24年度国際ロータリーのテーマは「世界に希望を生み出そう」です。

一つ目の重点事項に「平和」の推進を挙げています。世界に「希望」を生み出す重要な方法は、「平和」に取り組むことだと述べています。この1年間、ロシア軍に

よる侵攻を受けたウクライナの人びとを支援するためにロータリー会員が行動してきたことに言及しています。また、「平和」とは、「希望」が根づくための土壌だともおっしゃっています。「平和」とは継続的なコミュニケーションや多くの努力の上に成り立つものです。今後我々も「平和」の実現のためにあらゆる努力を続けていかなければなりません。

また、「継続」の力についても強調しています。過去のリーダーの取り組みを「継続」するよう会員に呼びかけています。自身も、2021-22年度メータ会長が立ち上げた「女兒へのエンパワーメント」を率先する事も継続し、ロータリー全体で2022-23年度ジェニファー会長が提唱された「DEI」（多様性、公平さ、開放性）を強調し続けることが大切だと述べています。また、継続的に取り組んでいるポリオ根絶への取り組みの重要性も語っています。

二つ目の重点事項には「メンタルヘルス」への取り組みを挙げています。新型コロナウイルスの世界的流行により多くの人が家族を失い、社会的つながりを断たれ、特に若い人たちの教育や育成が妨げられていると問題提起しています。その結果、世界で「メンタルヘルス」の問題に直面する人が増えており、今後ロータリーはメンタルヘルスサービスの改善に取り組んでいくべきだとも述べています。そして、ロータリーは会員と奉仕を受ける人の両方を支える組織として知られるべきだと述べました。それらの活動を継続していけば、「ほかの人を助けることで、本質的に自分自身が助けられるのだ。」と気づかされるとも述べています。刈谷ロータリーにおいては会員間のメンタルヘルスはできていると思っておりますが、今後は外部に対してもメンタルヘルスが必要なのかもしれません。

これらの事を踏まえつつ、今年度刈谷ロータリーでも「世界に希望を生み出せる」ように事業に取り組んでいきたいと思っております。

皆様のご協力をお願い致します。



## お 祝 い

7月の会員の誕生日…杉浦芳一、吉原孝彦、花井淳、澤田昌秀会員。

配偶者の誕生日…内藤久子（耕造）、中村小富士（美智雄）、前田はつみ（孝司）、岡本節子（巧）、加藤敬子（真治）、小川加奈子（耕示）、渡部美由紀（亨）、豊田亜紀（貴久）、赤川美華（一好）、服部真紀子（智）様。

結婚記念日…都築浩介会員

7月度入会記念日…加藤英二、中村美智雄、神谷龍司、太田保、加藤繁則、盛田豊一、嶋津孝久、鈴木豊、水越彌生、橘典子、兵藤文男、盛田高史、寺田博正、岡田行永、渡部亨、中根秀樹会員。

クラブ協議会

今年度理事あいさつ



内藤 昇  
会長エレクト



毛受 豊  
副会長



小川 耕示  
直前会長



神谷 強  
会 計



杉浦 芳一  
会場監督



伊藤 節夫  
クラブ奉仕委員長



近藤 純子  
職業奉仕委員長



兵藤 文男  
社会奉仕委員長



久米 博明  
国際奉仕委員長



豊田 貴久  
青少年奉仕委員長



出口 達也  
ロータリー財団委員長



盛田 高史  
米山記念奨学委員長



杉浦世志朗  
70周年実行委員長



石川 泰隆  
幹 事

1年間、よろしく  
お願い致します。